

高知県教育振興基本計画



高知県教育委員会

はじめに

高知県は、南国の恵まれた自然環境やその中で育まれた県民の豊かな感性のもと、本県ならではの社会経済状況や教育環境をつくりあげてきました。しかしながら、本県はそのよさを十分に生かしきれず、少子高齢化の進行や産業活動の低迷が続くなど、厳しい情勢にあるとともに、教育においては、学力、体力、生活面で大きな課題を抱えています。

このような状況は、高知県の子どもにとっても、また大人にとっても、本当に残念なことですが、本来持っている力が十分に発揮されれば、今の状況を変えられるはずで、子どもたち一人一人の潜在能力を最大限に引き出し、その個性を存分に輝かせるためには、県民の皆様力を結集し、保育所、学校、保護者、地域が連携して大きなうねりを起こしていく必要があると考えます。

これまで、私たちは、基本的な教育理念（目指すべき人間像）を「郷土を愛し世界にはばたく、心豊かでたくましく創造性に満ちた子どもたちの育成」「学ぶ目的や意義を自覚し、自ら学ぶ力をもった人間の育成」として、取組を進めてきました。

今回、この基本的な教育理念を継承し、平成18年に改正された教育基本法の理念や、昨年7月に策定された国の教育振興基本計画を踏まえながら、高知県の実状に応じ、また特性や強みを生かした教育を振興していくため、今後10年間を見通した中長期的な計画である「高知県教育振興基本計画」を策定しました。

この計画は、「学力向上・いじめ問題等対策計画」（平成20年7月）など、既に策定又は今後策定する個別計画の上位に位置づけられる「総合的かつ体系的な計画」であり、すべての県民の皆様を対象とした、乳幼児期の教育や学校教育、あるいは自ら学ぶ学習も含めた「生涯学習の理念」に基づく幅広いものになっています。また、その中でも、子育ての早い段階（乳幼児期）での教育とその子どもを育てる親の力を高めることが高知県の将来にとって重要であり、これまで以上に力を入れていきたいと考えています。

この計画は、高知県教育委員会が教育行政の責任として策定し、実行するものですが、この考え方を県民の皆様十分にご理解いただき、その施策を着実に実施することを通して、高知県の確かな将来を築いていきたいと考えています。皆様のご協力を心からお願いします。

なお、山、川、海といった高知県の豊かな自然やそれを生かした環境教育、土佐の教育改革を通じて行われた「早ね 早おき 朝ごはん」などの県民運動は、本県の大きな強みであり、これからの高知県教育を創りあげていくための財産として、その取組の充実を図っていきたいと考えています。

平成21年9月
高知県教育委員会

< 目 次 >

第1章 高知県の教育を取り巻く現状

1	高知県の教育を取り巻く諸課題	
(1)	厳しい社会経済状況	P 1
①	全国に約10年先行した高齢化と少子化の進行	
②	低い有効求人倍率と若者等の県外流出	
③	高知市への一極集中と中山間地域の過疎化	
④	全国に比べ厳しい高知の家庭と暮らし	
(2)	学校教育に対する県民の期待	P 5
(3)	高等教育機関や社会教育施設の現状	P 7
①	全国に比べ低い地元大学への進学	
②	生涯学習を担う施設や内容が不十分	
③	十分でない中山間地域での読書環境	
2	子どもの教育を取り巻く現状	
(1)	小学校の学力は活用に課題、中学校の学力は基礎的な知識と活用とも全国水準を大きく下回る	P 9
(2)	私立中学校への進学状況	P 11
(3)	専門性の充実が求められる特別支援教育	P 13
(4)	希望の進学や就職に不十分な高校生の学力	P 14
(5)	全国の中でも厳しい状況にある生徒指導上の諸課題	P 17
(6)	全国最低水準にある児童生徒の体力・運動能力	P 18
(7)	全国と大差ない児童生徒の意欲・態度	P 19
(8)	教職員・学校の状況	P 21
①	積極的な補習や校内研修への取組	
②	課題となるリーダーシップの発揮	
3	教育に生かせる高知県の強み	
(1)	恵まれた自然環境とその特性を生かした産業	P 23
(2)	進取の精神に富む偉大な先人を輩出した高知県	P 24
(3)	発揮される豊かな感性	P 24
(4)	豊かな情操を育む読書活動等	P 25
4	土佐の教育改革の検証と総括	
(1)	改革の趣旨と主な取組	P 26
(2)	具体的な成果	P 27
(3)	残された課題と継承すべき取組	P 27

第2章 現状のさらなる分析と考察

1	課題解決に向けた要因分析を繰り返し、深く追求していたか	P 28
2	意識の共有は高められていたか	P 28

- 3 教育行政が組織的・継続的に取り組まれていたか P 29
- 4 「強み」を十分に生かす取組が強化されていたか P 31
- 5 高い目標や関心が持てるような教育的な風土づくりが進められていたか… P 31

第3章 今後の教育振興の方向性

- 1 基本的な教育理念～目指すべき人間像～ P 33
 - (1) 郷土を愛し世界にはばたく、心豊かでたくましく創造性に満ちた子どもたちの育成
 - (2) 学ぶ目的や意義を自覚し、自ら学ぶ力をもった人間の育成
- 2 現状の分析を踏まえた今後の方向性 P 34
 - (1) 将来の基礎となる力を確実に育成する教育の実現
 - (2) 「強み」をさらに生かし、伸ばす教育の実現
 - (3) 教育による社会変革の実現
- 3 教育委員会・学校・家庭・地域の果たすべき責任と役割 P 36
 - (1) 教育委員会は、教育水準を保障する責任者です
 - ① 教育委員会の責任と役割
 - ② 県教育委員会と市町村教育委員会の責任と役割
 - (2) 学校は教育の場であり、教員は児童生徒の教育者です
 - ① 学校の責任と役割
 - ② 教員の責任と役割
 - (3) 家庭は、教育の原点であり最終的な責任者です
 - (4) 地域は、教育を支える基盤です

第4章 3つの視点に基づく10の基本方針

- <視点1 明るい未来を担う人づくり> P 39
 - (1) 心身ともに健やかで「夢」と「希望」にあふれた土佐人を育てよう
 - (2) 生涯を通し学ぶ喜びに満ちた教育的な風土づくりを進めよう
 - (3) 高知県の強みを生かし、伸ばす取組を進めよう
- <視点2 家庭や地域の教育力の向上> P 40
 - (4) 教育の原点である家庭の教育力を高めよう
 - (5) 乳幼児期における親の役割の重要性を認識し、確かな「子育て力」を育成しよう
 - (6) 放課後や週末などに積極的に学校にかかわり、地域全体で教育を支えよう
- <視点3 教育の質の向上と教育環境の整備> P 41
 - (7) 学校等で将来の基礎となる力を確実に身につけさせよう
 - (8) 教職員として日々研さんし、互いに高め合う取組を進めよう
 - (9) 校長等のリーダーシップのもと意欲と活力に満ちた組織的な学校づくりを進めよう
 - (10) 学びの拠点である教育機関を整備・充実させよう

第5章 基本方針に基づく今後5年間の具体的な施策

(1) 心身ともに健やかで「夢」と「希望」にあふれた土佐人を育てよう …	P 44
(2) 生涯を通し学ぶ喜びに満ちた教育的な風土づくりを進めよう ……	P 48
(3) 高知県の強みを生かし、伸ばす取組を進めよう ……	P 50
(4) 教育の原点である家庭の教育力を高めよう ……	P 52
(5) 乳幼児期における親の役割の重要性を認識し、確かな「子育て力」を育成しよう ……	P 54
(6) 放課後や週末などに積極的に学校にかかわり、地域全体で教育を支えよう …	P 56
(7) 学校等で将来の基礎となる力を確実に身につけさせよう ……	P 58
(8) 教職員として日々研さんし、互いに高め合う取組を進めよう ……	P 70
(9) 校長等のリーダーシップのもと意欲と活力に満ちた組織的な学校づくりを進めよう ……	P 74
(10) 学びの拠点である教育機関を整備・充実させよう ……	P 76

第6章 計画の着実な推進と進捗管理

1 教育振興に向けた県民運動の推進 ……	P 80
～課題の共有と意欲的な機運の醸成～	
2 実施状況に応じた不断の検証と改善 ……	P 80
(1) 高知県教育振興基本計画推進会議の設置	
(2) 教育委員会評価を通じた毎年度の検証と改善	
(3) 「学ぶ力を育み 心に寄りそう 緊急プラン～学力向上・いじめ問題等対策計画～」の目標達成の検証と合わせた3年目の中間評価の実施	
3 市町村教育委員会と連携した教育版「地域アクションプラン」の認定と実行 …	P 81
4 国と県の役割分担を踏まえた相互の連携・協力 ……	P 82
別添1 高知県教育振興基本計画の年度別スケジュール(5年間) ……	P 83
別添2 教育版「地域アクションプラン」(県・市町村協働事業) ……	P 84
別添3 地域ごとの重点的な取組方針 ……	P 86

<参考資料>

1 高知県教育振興基本計画策定後の主な取組(平成21年度) ……	P 91
2 パブリック・コメントの結果 ……	P 92
3 高知県教育振興基本計画検討委員会設置要綱 ……	P 93
4 高知県教育振興基本計画検討委員会委員名簿 ……	P 94
取組・事業名索引 ……	P 95